

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- ① 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市の資源循環をもっと充実させるために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

小平市では 2019 年 4 月から家庭ごみの有料化、戸別収集が始まり、ごみの減量、資源の活用が進められています。そのようななか、2023 年度は排出されたごみの量が対前年度比で大きく減少していることが 2023 年度一般会計決算の審査のなかで明らかになりました。理由としては様々ある中、物価が高騰し、買い控えなどがあつたのではとの見解も示されました。

豊かに暮らしていくためには、ごみは減らしつつも資源を循環していくことが大切だと考えます。以下質問します。

- 1, 小平市内のごみや資源物の回収、処分量の増減について、直近 5 年間の傾向をお示ください。
- 2, 2023 年度一般会計決算の審査の中で、2023 年度にごみの量が対前年度比で減少したことについて、担当課からは物価高騰による買い控えがあつたのではとの見解が示されました。買い控えによる市内事業者への影響について、捉えていることをお示ください。
- 3, 現在、ごみや資源物の回収、処分について市として課題と捉えていることはどんなことですか。
- 4, リデュース、リユース、リサイクルの推進のために重点を置いている取組をお示ください。
- 5, 特に子どもは成長に伴って衣類のサイズが変わります。衣類を衣類のままリサイクルする仕組みが必要だと考えます。衣類のリサイクルをリサイクルセンターで行うことについてご見解を伺います。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和 6 年 11 月 18 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)